

# 地域移行に係る課題の解決に向けて

枚方市社会福祉審議会障害福祉専門分科会  
障害福祉施策意見交換会

# ■意見交換会

## 1. 設置の背景・経過

枚方市障害福祉計画（第7期）においては、「国（厚生労働省）の基本指針」及び「大阪府の基本的な考え方」を踏まえ、令和4年度（2022年度）末時点の施設入所者176人の地域生活への移行について次の二つの目標を掲げ、令和8年度（2026年度）末までの達成を目指しているところです。

①施設入所者の地域移行者数：11人

②施設入所者の削減：6人

そうした中、社会福祉審議会障害福祉専門分科会において、地域移行の現状と課題などについて具体的な方策を議論する場として、専門分科会の構成員を中心としたワーキンググループの立ち上げについての提案があったことを受け、この度、本会議体を設置しました。

# ■意見交換会

## 2. 委員構成

氏 名	所 属 等
日野 裕	障害福祉専門分科会
安田 雄太郎	障害福祉専門分科会
山本 佳代	障害福祉専門分科会
長尾 祥司	枚方市自立支援協議会
原田 かをる	枚方市知的障害者福祉ネットワーク
松浦 武夫	枚方市社会福祉協議会
牧 多実男	障害企画課
田中 幸夫	障害支援課

# ■意見交換会

## 3. 開催状況

第1回 令和6年6月5日（水）午後1時～ ラポールひらかた

第2回 令和6年7月4日（木）午後2時～ ラポールひらかた

第3回 令和6年7月31日（水）午後1時30分～ ラポールひらかた

# ■地域移行の現状と課題

## 1. 施設入所者の地域移行者数について

目標値：第6期 11人、第7期 11人

障害福祉計画（第6期）…令和元年度（2019年度）末時点の施設入所者180人の6%以上

【達成状況】令和5年度末現在 **15人**（令和2～5年度の合計）

（単位：人）

	地域移行者	その他退所者	合計
令和2年度	7	8	15
令和3年度	3	6	9
令和4年度	3	8	11
令和5年度	2	13	15

達成状況としては目標値を超えていますが、15人のうち11人については、入所していた施設が**自立訓練系施設**でした。

**自立訓練系施設（有期2年、主にリハビリに利用）**では、利用期間が定められていることなどから、退所が必ずしも「地域移行」によるとも言えず、この数値でもって「目標達成」とは捉えにくい部分があります。よって、今後さらに「地域移行」の取組を推進することが求められています。

障害福祉計画（第7期）…令和4年度（2022年度）末時点の施設入所者176人の6%以上

# ■地域移行の現状と課題

## 2. 施設入所者の削減について

目標値：第6期 7人、第7期 6人

障害福祉計画（第6期）…令和元年度（2019年度）末時点の施設入所者180人の1.6%以上

【達成状況】令和5年度末現在 **6人**（令和2～5年度の合計）

（単位：人）

	施設新規入所者	施設退所者	入所者削減数
令和2年度	11	15	4
令和3年度	9	9	0
令和4年度	11	11	0
令和5年度	13	15	2

施設退所の主な理由としては、他施設への入所、病院へ入院、及び死亡によるものとなっています。

障害福祉計画（第7期）…令和4年度（2022年度）末時点の施設入所者176人の1.7%以上

$176人 \times 0.017 \div 3人$ に第6期末達成分**3人**を合わせて **6人**

## ■ 地域移行の現状と課題

### 3. 待機者について

#### 施設入所待機者（令和 6 年 7 月現在）

- ・ 身体障害者 … 4 人 （平成24年度以降）
- ・ 知的障害者 … 46人 （平成18年度以降）

意見交換会では、こうした施設入所を待機する方への「地域移行」への働きかけなどについても、議論・検討を進めます。

# ■ 主な意見

## 取組の方向性等

- ・ 地域移行への働きかけには、現在入所している方へと、今後入所予定の方へと二つの側面がある。
- ・ 地域移行の体験の場の設置、及び体験後の支援の在り方についての議論も必要

## 対象者への働きかけ

- ・ 福祉サービスがどういう機能を持っているのかしっかりと説明して、安心感を得ることが大事。

## 市の役割等

- ・ 待機者の年齢、障害状況等によって対応が違ってくる。そういう資料があれば、地域で生活できるサービスを受けている中で入所を希望する理由などが見えてくるかもしれない。

## 事業所に係ること

- ・ 重度訪問や居宅介護、グループホームと最終的には事業所が係わるので、対象者についてその中心的な事業所を決めて、コーディネーターが対応するパターンが現実的。
- ・ 障害の特性上、誰も彼もが支援に入れるわけではなく、信頼関係が構築できるスキルのある方が必要となるので、その人材が少ない。